



平戸

令和2年 1月7日
横浜市立 平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町542番地
Tel.045-821-2329



新年を迎えて

学校長 菅原 久忠

謹んで新春のお慶びを申し上げます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

横浜は穏やかなお正月を迎えました。皆様は、お正月をどのように過ごされたでしょうか。私は、久しぶりに箱根駅伝を戸塚中継所近くで観戦しました。「今頃、平戸のあたりを通過しているかな。」と思っているうちに、選手たちが目の前を力強く走り抜けていきました。箱根駅伝を観戦するたびに、仲間のために襷をつなぐことを考えてひたむきに走り続ける姿に感動します。

今年は、青山学院大学が2年ぶり5度目の総合優勝を果たしました。昨年、大会5連覇を逃したチームは主力級の選手が卒業し、主将の鈴木選手は「練習への姿勢もばらばら。不安だらけだった。」と振り返ったそうです。皆が意識を変え、普段の私生活から見直しをし、様々なプレッシャーをはねのけ、しかも大会新記録での総合優勝ですから驚かされます。

そういえば、原監督が以前優勝して胴上げされたあと、インタビューに答えて「ワクワク大作戦、大成功しました！」と言っていたことを思い出します。翌年の優勝時は「ハッピー大作戦」でした。今年の作戦名は「やっぱり大作戦」だったというのです。原監督は「選手の自主性を重んじ、やる気とのびのび感を大事にすること、選手自らが目標を立て結果を振り返り自己責任を明確にすること、合理的なトレーニングをすること…」などなど、監督中心ではなく、学生中心で優勝を勝ち取ってほしいと考えてきたそうです。

この中の「自らが目標を立て結果を振り返り自己責任を明確にすること」は、新学習指導要領でも一層大切にしていけることが求められています。

厳しさを乗り越えて辛くても頑張るといふより、「楽しもう。ワクワクする結果をゲットしよう。」という雰囲気の中で選手たちは最大限の力を発揮していくのだという考え方に、軍配があがる時代になっているのかもしれないと改めて感じた年始でした。

今年も子どもたちの豊かな成長のために、皆様のご理解、ご協力を得ながら、共に手を携え、楽しい学校を築いていきます。